

## 2024年少林寺拳法東海大会実施要項

1. 日 時 2024年6月16日（日）9時00分～16時00分
2. 会 場 スカイホール豊田（豊田市体育館）  
[豊田市八幡町 1-20]
3. 主 催 愛知県少林寺拳法連盟
4. 共催・後援・協賛 未定
5. 種 目 競技の部と発表の部に分けて次表の種目にて実施する

※条件として示す年齢は2024年度末時点の年齢とする。

※全種目、科目指定は実施せず、自由組演武とする。

※性別は戸籍上の性別とする。

部門	種別	種目	備考（出場条件）
競技の部	組演武	一般男子五段以上の部	16才以上で各種目の資格、性別条件を満たす。 男女混成は不可。
		一般男子三段、四段の部	
		一般男子初段、二段の部	
		一般女子三段以上の部	
		一般女子初段、二段の部	
		女子護身技法の部	男女で組むこと。
		大学生男子の部	大学（短大含む）、または学生連盟に加盟している大学に在籍する者。 高専生は4年生以上とする。
		大学生女子の部	
		高校生男子の部	高等学校（全日制、定時制、通信制）に在籍する者。 高専生は3年生以下とする。
		高校生女子の部	
		中学生男子の部	中学校に在籍する者。
		中学生女子の部	
	男子マスターズAの部	45才以上の男性、武階不問。年齢合計が109才以下（男女の組合せは女性35才以上）	
	男子マスターズBの部	45才以上の男性、武階不問。年齢合計が110才以上（男女の組合せは女性35才以上）	
	女子マスターズの部	35才以上の女性、武階不問	
団体演武	一般の部	16才以上、武階・性別不問、6名か8名	
	中学生の部	13才～15才、武階・性別不問、6名か8名	
	小学生の部	7才～12才、武階・性別不問、6名か8名	

発表の部	組演武	親子の部	親子、祖父母・子		
		夫婦の部	年齢、武階不問		
		グランドマスターズの部	2024年度内に60才以上になるもの同士で組む。		
		承継の部A	支部長資格もしくはM資格保有者と将来、少林寺拳法の指導者を目指している者（中学生以下）が組む。		
		承継の部B	支部長資格もしくはM資格保有者と将来、少林寺拳法の指導者を目指している者（高校生以上）が組む。		
		一般三人掛の部	2024年度内に16才となり、かつ初段以上の者同士で組む。 初段以上であれば武階不問、男女混成は「可」		
	運用法	男子運用法の部	2024年度内に19才となり、かつ初段以上の者同士で組む。 初段以上であれば武階不問、男女混成は「不可」		
		女子運用法の部			
	組演武	小学生の部	有段	学年・性別不問 全日本少年少女武道(少林寺拳法)錬成大会「規定組演武内容」で行う。 (有段のみ自由組演武) 両者の資格が違う場合、上級者の資格の部へ出場する。 ※全国大会の選考会は別日に実施	
			1級		
			2級		
			3級		
			4級		
			5級		
			6級		
			白黄帯		
	単独演武	小学生の部	黒帯	2024年度少林寺拳法東海大会「小学生規定単独演武」で行う（別紙）。 (黒帯のみ自由単独演武)	
			茶帯		
			緑帯		
			白黄帯 高学年		
白黄帯 低学年					
中学生の部		男子	13才～15才、武階は不問 自由単独演武		
		女子			
一般男子単演有段の部		16歳以上、初段～三段である男性 (大学生、高校生も含む)			
一般男子単演段外の部		16歳以上である男性（大学生、高校生も含む）			
一般女子単演有段の部		16歳以上、初段～三段である女性 (大学生、高校生も含む)			
一般女子単演段外の部	16歳以上である女性（大学生、高校生も含む）				
※	マイシードの部・論文の部	出場申込みに際しては県連事務局に問い合わせ			

## 6. 実行委員会

### ■ 愛知県少林寺拳法連盟

〒471-0013 豊田市高上2-18-3

TEL / FAX : 0565 (89) 2896

E-Mail : shorinji-aichi-jimukyoku@outlook.com

# 2024年少林寺林寺拳法東海大会 出場申込及び大会出場に関する確認事項

2024年4月27日  
愛知県少林寺拳法連盟

## 1. 全種目に適用する事項

- ① 出場者は、一般財団法人少林寺拳法連盟会員規程に基づく義務を果たしていること。  
・2024年度現役会員
- ② 少林寺拳法競技規則、少林寺拳法審判規則に基づき実施する。  
・少年部・中学生で禁止されている受身、武階相当技、禁止技、攻撃技等  
・「2022～2025年度考試員審判員講習会資料」を十分に確認すること。
- ③ 出場種目は、組演武種目の複数兼ねての出場は認めない。
- ④ 出場種目は、原則として1人1種目とするが、複数兼ねて出場する場合は以下の範囲に限る。
  - ・組演武から1種目
  - ・団体演武種目から1種目
  - ・運用法種目から1種目
  - ・論文の部
  - ・マイシードの部（支援者としての出場）例)
  - ・一般男子五段以上と承継の部Aの重複出場は不可
  - ・小学生団体と親子の部の重複出場は可
  - ・女子護身技法の部と夫婦の部の重複出場は不可
  - ・一般女子三段以上の部と一般団体演武の部、運用法の部、論文の部の重複出場は可
- ⑤ 演武者・運用法実施者の組み合わせは、同じ都道府県連盟・各連盟内であれば所属（支部、少林寺拳法部、拳友会）は不問とする。
  - ・所属は、全国大会申込み時点での本部登録に準じる。
  - ・重複出場の場合、参加費は各種目選考された連盟からの納入とする。
- ⑥ 級拳士の使用科目は、次記の通りとする。
  - ・少年部見習、8級、7級の拳士は、6級昇格の要件範囲で科目を使用できる。※少年部6級～初段については、例外事項は認めない。
  - ・一般拳士6級～4級は、3級科目まで使用できる。※同上
  - ・一般拳士3級～1級は、初段科目まで使用できる。※同上※「羅漢圧法」の単独技としての使用は不可。
- ⑦ 有段者の種目の使用科目は、次記の通りとする。
  - ・武階の異なる拳士と組む場合を含めて、各々の武階に応じた範囲までとする。例) 三段の拳士が守者の際は、四段昇格の要件範囲まで  
二段の拳士が守者の際は、三段昇格の要件範囲まで  
※攻撃については、守者の使用する科目に合わせ、武階に関する制限はない。
- ⑧ 服装、防具等について
  - ・服装は、「服装規定」に準じる。なお規定に違反した場合は失格とする。
  - ・相手または自身に危険を及ぼすような物は、一切身に付けてはならない。※メガネ、ハードコンタクトレンズ、金属・プラ製の髪留め、装飾品（ネックレス、指輪、イヤリング）、法器、武器等  
※髪留めはゴム製のみ。

- ・負傷箇所の保護目的以外のサポーター、テーピングは使用禁止。(正当な理由があつて装着する場合は点呼時のスタッフ並びに、コート担当主審へ報告すること)
- ・ボディプロテクターもしくは胴の使用は認める。(少林寺拳法公認に限る)

## 2. 全国大会選考の部(競技の部)に適用する共通事項

- ① 武階が指定されている種目については、指定の武階の拳士と組み、該当する種目に出場することを原則とするが、以下に限り、異なる武階の組み合わせを認める。

### 【一般男子五段以上】

- ・両者五段以上であれば武階の差は不問。
- ・四段と五段の組み合わせのみ認める。(下位は四段まで)
- ・四段と組む場合の武階差は1階級まで。(例：六段・四段は不可)

### 【一般男子三段、四段】

- ・両者同じ武階、または三段と四段の組み合わせとする。
- ・三段と二段の組み合わせのみ認める。(下位は二段まで)
- ・武階差は1階級まで。(例：四段・二段は不可)

### 【一般男子初段、二段・一般女子初段、二段】

- ・両者同じ武階、または以下の組み合わせとする。
- ・初段拳士との組合せは3級から初段とする。
- ・二段拳士との組合せは初段から二段とする。

### 【一般女子三段以上】

- ・両者三段以上であれば武階の差は不問。
- ・三段と二段の組み合わせのみ認める。(下位は二段まで)
- ・武階差は1階級まで。(例：四段・二段は不可)

### 【女子護身技法】

- ・両者有段者であれば武階の差は不問。
- ・級拳士との組合せは初段と3級～1級の組み合わせのみ認める。

- ② 男女の組による組演武について

#### ・「女子護身技法の部」について

すべての構成において、女性が守者となり最後の極めを行う。女性の反撃から男女の攻守が入れ替わりながらの攻防は可とするが、男性の極めが生じた場合は15点減点とする。

出場者は規定内容チェックシートを確認、提出する。(各自必ず控えをとり、提出後も確認ができるようにすること。)

- ・技術度については「男性の攻撃内容に見合った女性の防御、反撃」や「当身の五要素を踏まえて、女性が男性を制している」という視点により審査する。
- ・表現度「構成、リズム、節度」については、男性の攻撃に対して女性が守り、男性を制している過程を表現していることを視点とする。  
※演武の形式ではあるが、その中で「護身の技法」を女性が表現することを趣旨とする。

- ③ 「一般男子マスターズの部A・B」「中学生男子の部」「高校生男子の部」「大学生男子の部」「グラウンドマスターズの部」「承継の部B」について

男性同士の組、男女の組ともに攻者、守者の指定、極めの指定は無し。

※男女の筋力差などを考慮し、怪我などが無いように修練する。

※中学生以下は「宙で回転する受身」の使用は禁止。

④ 「宙で回転する受身」に適用する事項

(1) 「一般男子マスターズA」「一般男子マスターズB」「一般女子マスターズ」「中学生男子」「中学生女子」「小学生A」「小学生B」「グラウンドマスターズ」について 2019年度からの継続内容

- ・「宙で回転する受身」を禁止とする。
- ・「宙で回転する受身」を使用した場合は15点減点。
- ・「一本背投」「肩車」に対して大車輪を用いて両足で着地する受身は使用可。

(2) 上記(1)以外の各種目について

2019年度からの継続内容

- ・「宙で回転する受身」について、減点対象となる事項を設ける。  
受身が不十分で危険を伴う内容とみなされた場合は総合点より5点減点とする。  
また、攻防に適合していない(守者の体捌き、並びに技の成立条件が不十分な状態で自ら無理に飛ぶ)「宙で回転する受身」は該当する構成の技術度の採点より、各審判員が1点減点とする。
- ・体の側面から落下している、背中、臀部から落下しているものなどは受身が不十分とみなす。
- ・受身が不十分であると疑義が生じた場合は、該当コートの審判員の協議を行う。
- ・攻防に適合していない(自ら無理に飛ぶ)「宙で回転する受身」は各審判員の判断による。

⑤ 異なる武階組み合わせの許容範囲について

指定の武階の拳士と組み、該当する種目に出場することを原則とするが、次表に限り異なる武階の組み合わせを認める。

種目	組み合わせ
一般男子五段以上の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両者五段以上であれば武階の差は不問。</li> <li>・四段と五段の組み合わせのみ認める。 (下位は四段まで)</li> <li>・四段と組む場合の武階差は1階級まで。 (例：六段・四段は不可)</li> </ul>
一般男子三段、四段の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両者同じ武階、または三段と四段の組み合わせとする。</li> <li>・三段と二段の組み合わせのみ認める。 (下位は二段まで)</li> <li>・武階差は1階級まで。(例：四段・二段は不可)</li> </ul>
一般女子三段以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両者三段以上であれば武階の差は不問。</li> <li>・三段と二段の組み合わせのみ認める。 (下位は二段まで)</li> <li>・武階差は1階級まで。(例：四段・二段は不可)</li> </ul>
一般男子初段、二段の部 一般女子初段、二段の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両者同じ武階、または以下の組み合わせとする。</li> <li>・初段拳士との組み合わせは3級から初段とする。</li> <li>・二段拳士との組み合わせは初段から二段とする。</li> </ul>
女子護身技法の部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両者有段者であれば武階の差は不問。</li> <li>・級拳士との組み合わせは初段と3級～1級の組み合わせのみ認める。</li> </ul>

⑥ 男女の組による組演武について

- 「女子護身技法の部」について すべての構成において、男性が攻撃を仕掛けていくのに対して女性が守者となり最後の極めを行う。女性の反撃から男女の攻守が入れ替わりながらの攻防は可とするが、男性の極めが生じた場合は15点減点とする。出場者は規定内容チェックシートを確認、提出する。（各自必ず控えをとり、提出後も確認ができるようにすること。）
- 技術度については「男性の攻撃内容に見合った女性の防御、反撃」や「当身の五要素を踏まえて、女性が男性を制している」という視点により審査する。
- 表現度「構成、リズム、節度」については、男性の攻撃に対して女性が守り、男性を制している過程を表現していることを視点とする。 ※演武の形式ではあるが、その中で「護身の技法」を女性が表現することを趣旨とする。
- 「中学生男子の部」「高校生男子の部」「大学生男子の部」については、男性同士の組、男女の組ともに攻者、守者の指定、極めの指定は無し。  
※中学生以下は「宙で回転する受身」の使用は禁止。  
※中学生以下は「宙で回転する受身」の使用は禁止。

⑦ 競技の部「一般団体」「中学生団体」「小学生団体」に適用する事項

[重要] 実際に、コートで演武する拳士の資格に応じた科目を使用する。

※違反は、資格外科目の使用として総合点より10点減点とする。

※補欠拳士の資格は、考慮されない。

(1) 団体1組につき、1名か2名の補欠申し込みをすることを推奨する。大会当日までに正規出場者が何らかの理由（傷病等）により出場できなくなった場合のみ、補欠への交代を認める。補欠が出場する場合は、出場組の所属長より、速やかに大会事務局へ FAXまたはE-Mailで連絡する。口頭連絡は受け付けない。8名でエントリーしている団体が、大会当日までに2名をキャンセルし、6名で演武することは認めない。7名で演武することは認めない。6名でエントリーしている団体が5名で演武することは認めない。

(2) 演武構成 ・1構成目と6構成目は単独演武、2～5構成目は二人一組での組演武を以て編成する。この条件に合わないときみなされた場合は総合点から10点減点される。 ・団体演武で用いる単独演武は、以下の単演基本法形より選択し、一方向のみ行う。 天地拳第一～六系、義和拳第一、二系、龍王拳第一、三系、龍の形（逆小手単演）、紅卍拳、白蓮拳第一系 ・各構成の動きは各組が同一の動きを行う。各組が違う動きをしているときみなされた場合は総合点から10点減点される。 ・小学生団体は、演武者が号令・気合を合図として用いることを認める。 ・小学生団体に少年初段の拳士がいる場合、使用できる技は、少年部禁止技を除く一般二段科目までとする。

⑧ 発表の部 組演武に適用する事項

・親子の部及び承継の部A

[重要] ・演武時間は、1分～1分30秒以内とする。

・子供が技の極め、固めを行う。子供に対する逆技（極め、固め、投げ）は禁止する。

・違反した場合は少年部禁止技と同様に総合点から15点減点とする。

→親子の体格差、体力差を踏まえた安全管理を目的とする。

⑨ 発表の部「親子」の出場条件変更について [2019年度より]

これまで「親子の部」について、子どもが小学生以下である親子（祖父母と孫も含める）であることが出場条件でしたが、更なる家族間交流、世代間交流を促進

することを目的として、出場条件を子どもが中学生以下である親子（祖父母と孫も含める）である組み合わせに変更します。但し、子どもが中学生であっても、競技規則は子どもが小学生以下の組と同様に演武時間は1分～1分30秒、少年部禁止技は全て使用不可となります。

また、親子の出場者がいない都道府県、各連盟に限り、親子以外であっても、中学生以下の拳士と男性45才以上、女性35才以上である拳士との組み合わせもオープン参加として出場を認めます。

（親子以外の組は審査、表示のみとし、審査結果の記録、成績証明の対象外です。）

#### ⑩ ふじのくにオリジナル種目について

今回はオリジナル種目として発表4種目を設定しました。

他種目同様、自由組演武にて行います。上記出場資格などをご確認いただき、エントリーしてください。

●承継の部Aは子どもが中学生であっても、競技規則は子どもが小学生以下の組と同様に演武時間は1分～1分30秒、少年部禁止技は全て使用不可となります。

### 3. 「論文の部」について

- ・東海大会において全国大会のための選考及び発表は行わない。
- ・全国大会出場拳士選考会は、別途行う。

#### ●「全国大会 論文の部」出場拳士選考会

日 時	別途
会 場	未定
参加費	500円/人

※選考会の開催、申込については後日案内する。

### 4. その他、出場に関する注意事項(確認も含む)

- ・1所属の申し込み数の制限はない。  
（ただし、実業団連盟・東海学生連盟・高校連盟は、各種目3組まで）  
※「小学生単独演武の部」の申し込み数も、制限はない。
- ・申し込み締切日（5月5日（日））の資格で登録のこと。  
※大会当日（6月16日（日））の見込資格での申込登録も可とする。
- ・「小学生」の表記は、未就学児童も含む。

#### 出場種目数

- ・1人1種目。（同種目への重複出場は不可。団体・運用法の部は除く）

#### 出場組み合わせ

- ・同一所属の組み合わせ以外も可とする。（愛知県以外の所属は不可）

#### リボンの着用（小学生以下のみ）

- ・組演武 → 黄色、単独演武 → 桃色、団体演武 → 水色 のリボンを各所属で用意し、必要事項（プラカード番号、出場種目、出場コート番号、出場順番）を記載し帯に着用させること。

### 中学生出場種目の注意事項

2024年少林寺拳法東海大会では「全国中学生大会」の県代表選考は行わない。  
選考会は以下の日程にて開催する。

#### 「全国中学生大会」出場拳士選考会

日 時 2024年6月2日(日) 9時30分～12時  
会 場 愛知県武道館 なぎなた道場  
参加費 1,000円/人

### 小学生出場種目の全国大会選考会

小学生の部については、以下の日程にて全国大会選考会を行う。

#### 「全国大会 小学生の部 A・B」出場拳士選考会

日 時 2024年6月2日(日) 9時30分～12時  
会 場 愛知県武道館 なぎなた道場  
参加費 1,000円/人

選考会の開催、申込については後日案内する。

- ・「小学生の部 A」→2024年度において小学4年生以上同士、  
またはどちらかが4年生以上とする。武階・性別不問。  
全国大会選考枠(競技の部): 3組
- ・「小学生の部 B」→2024年度において小学3年生以下とする。  
武階・性別不問。  
全国大会選考枠(発表の部): 3組
- ・自由組演武、演武時間は1分～1分30秒以内。

## 5. 表彰対象について

- ・各種目とも上位6組(最優秀賞、優秀賞、優良賞、敢闘賞)を表彰する。
- ・大会当日は最優秀賞、優秀賞、優良賞の授与を行い、敢闘賞は大会当日に所属長へ賞状を渡す。
- ・発表の部(小学生 組演武・単独演武、中学生 単独演武)については、コート内上位入賞者を表彰(優秀賞)する。

## 6. 全国大会への出場数

2024年少林寺拳法全国大会 in ふじのくに への愛知県からの出場数

### 【競技の部・発表の部】

- ・各種目とも上位 3組 までとなる。
- ・東海学生連盟・高校連盟については、全国大会出場枠は 1組 とする。



## 7. 申し込み方法

- ① 名簿データの送付について（送付先は以下の通り）
  - ・申し込みはインターネットによるEメールでの送付のみとする。
  - ・4月1日（月）から4月13日（土）までに「地区名」「所属名」「所属長名」を件名に入力し、Eメールで送信する。
  - ・4月17日（水）より申込みファイルを配信するので、必要事項を入力後、5月5日（日）までに返信する。

名簿データに関する問い合わせ先  
Eメール：taikai-meibo@shorinji-aichi.jp（すべて小文字）  
（愛知あまスポ少支部）松浦 茂光先生 携帯電話 090-6593-2088

- ② 名簿データ注意事項
  - ・ファイル名称は絶対に変更・修正しないこと。
  - ・拳士情報等の入力内容を、所属長が必ず確認して返信する
- ③ 出場者名簿の確認について
  - ・5月13日（月）より、出場申込集計名簿を各所属へ送信する。所属長は必ず確認し、氏名の訂正および出場取消がある場合は5月19日（日）までに上記問い合わせ先まで連絡すること。**※5月19日（日）以降の変更は受付しません。**
  - ・5月27日（月）より、確定名簿を愛知県連盟ホームページへ掲載するので、「出場種目」「所属名」「拳士名」「資格」等の確認を所属長は再度行う。
- ④ 出場者名簿の取り消しについて  
なお確定名簿のホームページ掲載後は、大会参加費の返金を行わないので了承ください。  
なお、5月19日（日）以後に取り消しを行う場合は、大会当日に取消専用の窓口にて手続きをすること。

## 8. 愛知県大会協力金

- ・支部負担金 10,000円／財団支部
- ・大会広告費 10,000円／道院

※5月28日（火）所属口座より引落しするので、残高不足等のないように確認の事。

## 9. 愛知県大会参加費

- ・大会参加費 2,500円／人

※後日各所属へ振込用紙を配布するので、ゆうちょ銀行にて振込手続きをお願いします。

以上